

学校教育目標 「知・徳・体の調和がとれ たくましく 生きる力をもつ 子供の育成」

創立150周年を迎えた 地域とともにある学校



芦小だより

3つのあ「あいさつ・あんぜん・ありがとう」

令和5年11月29日 第9号

芦屋町立芦屋小学校

文責：勝木 久美

住所：芦屋町白浜町3786

電話：093-223-0059

全校児童数 180名

伝統継承 心を1つに 芦屋小の花が咲いた 運動会 (10月28日)

澄み渡る秋空のもと、運動会が開催されました。コロナ禍の活動制限がなくなり、全校が一堂に会する運動会が開催できたことを、本当にうれしく思います。当日の堂々とした演技はもちろんのこと、この日に向けて努力してきた日々の子どもの確かな成長を感じました。猛暑の続く中の練習が始まってから、その様子を見てきました。学年の発達段階に応じて、身に付けたい課題を整理し、学習を組み立てました。日が経つごとに課題達成に向けて知恵を出し合い、自分たちで練習の場を設けて互いに学び合う場面が数多く見られました。決して一人では成し得ない、周囲と心を合わせながら、より良いものへと創り上げていくその過程に、私自身、勇気と感動をもらいました。休み時間を費やし、練習に取り組んだ応援団や紅白リレーの練習、高学年は、進行や道具の準備、後片付けを黙々と行き、全校を立派に支えてくれました。この成果を、これからの生活に生かしてほしいと思います。打ち込めば、きっと何か生まれ、仲間とともに成長し合える、この実感を大切にしてほしいですね。保護者の皆様、久しぶりの弁当の準備ありがとうございました。また、場所取りへの高マナーに大変感心させられました。ご協力ありがとうございました。

✿素晴らしいリーダーシップを発揮してくれた6年生の振り返りを紹介します。

◇ 今年、150周年記念の運動会でした。たくさんの人が演技をしている時に応援してくれてとても嬉しかったです。また、久しぶりに弁当もあって家族で食べることができ、楽しい思い出をつくることができました。

◇ 今年の運動会では、悔いのないように取り組むことができました。次は周年行事や修学旅行があります。どの行事でもあこがれモデルとして一生懸命頑張ります。



地域、保護者、卒業生、在校生
みんなで芦屋ソーラン♪



芦屋小学校 創立150周年記念式典(11月11日)

芦屋小学校は、明治6年11月15日に開校され、今年で150年を迎え、地域の学校として児童・保護者はもとより地域の多くの皆様から長きにわたり愛され親しまれてきました。私たち教職員は150年という歴史的な節目に立ち会えることに大きな喜びを感じますとともに、先人の皆様が施された数々の努力と志に感謝する次第です。150年前といえば、時代は江戸から明治になって間もなくのころ、それまでの寺子屋から近代の学校教育制度である「学制」が公布された時代です。その時代に学校を開かれた方々や、子供たちに先進的な教育を施された諸先輩方々の志には、現代の私たちも大いに見習うべき所があります。今を生きる私たちは、先人たちの熱い想いを今の時代に合わせて伝え、あらゆる教育活動を通して子供たちの可能性を伸ばしていくことが大切です。子供たちが、今までの常識にとらわれることなく、いろいろな場面において疑問を見つけ、自ら考え、そして実体験することで感じ、これからの未来を力強く幸せに生き抜く力を身に付けていくことが何より大切であると思います。今から50年後の200周年記念の時には、本校在校生のみなさんは、56歳から62歳ごろになります。ふるさと「芦屋」を愛し、式典のことを思い出してほしいですね。式典開催にあたり、地域や保護者の皆様方、また本校PTA役員、周年事業実行委員会の皆様方へ心より感謝申し上げます。



♪「今ここにあるもの」全校大合唱

♪「今ここにあるもの」の作曲者である藤原 望恵さん、麻央さん姉妹の連弾伴奏に、全校児童が気持ちよく歌うことができました。ありがとうございました。今後は集会や式などで歌い繋いでいきます。

ちなみに、朝の登校完了時(8:10過ぎ)に全校合唱音が校内・校庭に流れています♪

子どものWell-being 『 try and error 』

Well-being とは、心身とも満たされた状態を表し、「幸福」とも訳されます。現在、あらゆる分野で注目を浴びていて、さまざまな調査や研究がなされています。子どもたちが、自分が幸せだと感じると、学びのパフォーマンスが向上し、学級や学校に良い影響をもたらすことになります。当然、学力も向上し、意欲向上とともに生活が安定します。では、一体どうすれば、「子ども自身が幸せだと感じるか」ということについて、今回は「try and error」(トライ アンド エラー)について考えてみました。「try and error」は、日本語で言うところの「試行錯誤」です。

「try and error」は、正しい英語ではなく、「trial and error」(トライアル アンド エラー)が正しい言い方だそうです。私が子供の頃は、「興味あることに積極的に取り組むことが大切で、失敗を恐れずにやってみよう」といったときに使われていました。正しい英語表現ではないですが、いつの間にか、日本語として定着してきたように思います。ここ最近読んだ書物に「未来とは、可能性をあきらめて、今の自分にできる範囲から選ぶものではありません。本当の夢とは、やってみたいことをどうやったらできるかなど考えて、やり始めることです」というフレーズがありました。これはと思ったことに、失敗を恐れず取り組んでみる。その中で新しい発見や物事の奥深さなどに気づき、さらに興味が深まっていき、失敗しても、どこに問題があり、どうすればうまくいくのかを考えられるようになる。正しく、学びの本質についていますね。学習面だけでなく、大人へと成長していく過程でも大変重要なことだと思います。

友だち同士のちょっとしたトラブルや意見の違いから、ある時はエスカレートして喧嘩になることもあると思います。友だちとのトラブルを恐れて、自分から引いてしまうということもあるかもしれませんが、実は、自分と他人の違いを探し、自分を見つけていくとても重要な過程であり、これらを経験し、乗り越えて「自律」した大人へと成長していくのだと思います。「try and error」は、大人から「やりなさい」ではなく「やってみたら」と一緒に悩んでみる、あくまで「自分が選んでやる」「自分の意志でやる」ことを明確にしたすばらしい言葉なのです。


SC: スクールカウンセラー
SSW: スクールソーシャルワーカー
SS: スクールポーター(折尾警察署)



12月の行事予定

- 1日(金) あいさつ運動 チャレンジテスト(4年) ブラッシング指導(5年) SC来校日
- 4日(月) 児童朝会 縦割り遊び(~6日) 巡回相談
- 5日(火) 除草作業 外国語活動(3.4年) 外国語(5.6年) 委員会活動 理科支援員来校日
- 7日(木) 読み聞かせ 外国語(5.6年) だごびーな作り(3年) SS, SSW来校日
- 8日(金) 外国語(6年) ♡人権週間(~22日)
- 9日(土) 人権まつり・青少年主張大会(6年児童2名発表/町民会館にて)
- 12日(火) 外国語活動(3.4年) 外国語(5.6年) クラブ活動
- 13日(水) 標準学力テスト(全学年) 個人懇談会(~15日)
- 14日(木) 読み聞かせ 外国語活動(3.4年) 外国語(6年) SSW来校日
- 15日(金) あいさつ運動 外国語(5.6年)
- 19日(火) 代表委員会 あすチャレ!スクール(4年)
外国語活動(4年) 外国語(5.6年) 理科支援員来校日
- 20日(水) 修学旅行報告会
- 21日(木) 読み聞かせ 給食終了 大掃除 SSW来校日
- 22日(金) 終業式
- 27日(水) 学校閉庁日
- 28日(木) 学校閉庁日

1月の主な行事予定

- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 第3学期始業式
あいさつ運動 
- 10日(水) 給食開始
- 18日(木) 芦屋中学校説明会(6年)
- 19日(金) 社会見学(特別支援学級)
- 22日(月) 弁当の日(5.6年)

第2回 学校評議員会 (11月15日)

評議員の守田さん、浅井さん、廣橋さんが出席されました。協議会では、今この時代に育むべき子供の資質・能力、すでに始まっている「ICT教育」、郷土を誇りに思う子供の育成「シビックプライド」について、活発な意見交流を行うことができました。常に「芦屋小の子供たちのために」を大前提に考え、支えていただいていることを改めて感じました。次回(今年度最終)は、2月上旬を予定しています。

5年生のもちつき 中止 (日時:令和5年12月8日)

飲食を伴う大人数での活動を控えるために、中止を決定させていただきます。なお、精米した米(うるち)は、5年生全児童に配布いたします。保護者の皆様のご理解をお願いします。